朝日新聞

2021年(令和3年)
12月30日
木曜日

朝日新聞東京本社
〒104-8011
東京都中央区築地5-3-2
電話 03-3545-0131 www.asahi.com

天気 6 9 12 15 18 21(時)

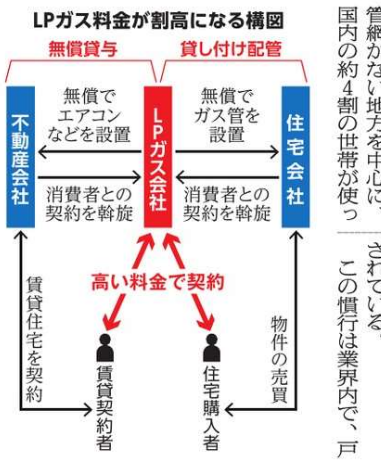
| | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 東京 | 晴 | 晴 | 晴 | 晴 | 晴 | 10 | 15 | 2 |
| 横浜 | 晴 | 晴 | 晴 | 晴 | 晴 | 10 | 15 | 5 |
| 千葉 | 曇 | 晴 | 晴 | 晴 | 晴 | 10 | 15 | 6 |
| さいたま | 晴 | 晴 | 晴 | 晴 | 曇 | 10 | 15 | -2 |
| 水戸 | 晴 | 晴 | 晴 | 晴 | 曇 | 10 | 14 | -2 |
| 宇都宮 | 晴 | 晴 | 曇 | 晴 | 曇 | 10 | 13 | -1 |
| 前橋 | 晴 | 晴 | 晴 | 晴 | 曇 | 10 | 13 | 1 |
| 甲府 | 晴 | 晴 | 曇 | 晴 | 晴 | 10 | 11 | 1 |
| 静岡 | 晴 | 晴 | 晴 | 晴 | 晴 | 10 | 12 | 4 |
| 札幌 | 曇 | 曇 | 曇 | 曇 | 晴 | 30 | 0 | -5 |
| 仙台 | 雪 | 曇 | 晴 | 雨 | 晴 | 50 | 9 | 0 |
| 名古屋 | 晴 | 曇 | 晴 | 晴 | 曇 | 20 | 10 | 3 |
| 大阪 | 晴 | 晴 | 曇 | 晴 | 晴 | 10 | 10 | 5 |
| 福岡 | 曇 | 曇 | 曇 | 曇 | 雨 | 50 | 9 | 6 |

# LPガス代 設備費上乗せ

## 業界慣行 内訳説明義務なし

戸建てやアパートに設置したガス配管や給湯器などの費用を、月々のガス料金に数千円上乗せして徴収する慣行が、LPガス(プロパンガス)業界で続いている。消費者がガス会社を変更しようとすると高額の違約金を求められることもある。経済産業省は、料金体系を透明化するよう業界に求めている。▼3面=割高気づけぬ構造

### 料金差2倍超 解約違約金も




LPガスは都市ガスの配管網がない地方を中心に、国内の約4割の世帯が使っていて、ボンベなどで供給されている。

この慣行は業界内で、戸建てでは「貸し付け配管」と呼ばれ、LPガス会社が住宅内のガス管を無償で設置する。アパートでは「無償貸与」といわれ、各部屋の給湯器やガスコンロ、エアコンなども無償で設ける。住宅会社や不動産会社は設備費用を負担しなくて済む見返りとして、住宅購入者や賃貸契約者にガス会社と契約を結ぶよう斡旋(あっせん)する。

家の購入者や賃貸住宅の入居者は、ガス会社が設備を所有する場合、利用料を毎月のガス代に上乗せして払う。料金の内訳の説明はガス会社に義務づけられておらず、水準も差がある。十分な説明を受けずに割高な契約を結ぶ人が多いという。国民生活センターに寄せられるLPガスについての苦情や相談は2020年度に約2千件あった。

北海道生協連などによる20年秋の調査によると、学生向け賃貸住宅のLPガスでは、従量料金(月5立方㍍)は業者間で最大2・3倍(差額4533円)、基本料金も同2・4倍(同1485円)の開きがあった。

一方、LPガス大手によると、戸建てでは設備の利用契約期間が20年間などの長期に及ぶこともあり、「解約時の違約金は20万円程度が多い」(幹部)という。

都市ガスの料金は長く国の認可が必要で、自由に価格を決められなかったため、このような慣行は広がっていない。

こうした慣行について業界を所管する経済産業省はかねて問題視してきた。17年にはガス会社に対し、ホームページなどで料金体系を明示するよう求める規約を制定。今年6月には不動産業界を所管する国土交通省と連携し、集合住宅を紹介する際に料金体系を説明するよう求める通知を出した。ただ、慣行自体の見直しは求めておらず、規定や通知は努力目標にとどまる。

全国LPガス協会は「本来は設備の費用を混ぜず、ガス料金として契約すべきだ」としたうえで、「ガス会社は住宅会社の下請けのような存在だ。費用負担を求められたら、のまざるを得ない」と説明している。

家庭ごとにボンベを設置することが多いLPガスは契約先を自由に切り替えやすい仕組みだ。業界の慣行に詳しい難波幸一弁護士は、不動産会社とガス会社が消費者のいないところで契約内容を取り決め、ガス会社同士の競争が阻害されていると指摘。「ほとんどの消費者が高い料金で契約し、疑問すら持つこともないのではないか。経産省も不透明な契約慣行を廃止するよう指導すべきだ」と指摘している。

(古賀大己、伊藤弘毅)

# 三菱電機・東芝… 相次ぎ不祥事

## もの言えぬ閉鎖性 背景に

三菱電機や東芝、みずほ銀行など大企業で今年は不祥事が相次いだ。各社の調査報告書から見えてくるのは「もの言えぬ閉鎖的な組織」だ。取締役会がうまく機能しないなどチェック体制の弱さも指摘されている。▼4面=「上層部が保身」

三菱電機では品質や検査をめぐる不正が広がる。弁護士らの外部調査委員会が今月出した報告書は、社員が上にものが言いにくい組織を問題視した。

東芝の株主総会をめぐる圧力問題では、経営陣の一部に企業倫理に反する行為があったとする報告書が11月に出た。

システム障害を繰り返したみずほ銀行では情報が経営陣まで伝わりにくく、責任の所在もあいまいになっていた。

再発防止策として三菱電機やみずほ銀行は、拠点や部門間の人事異動を増やし、外部人材の登用などを進める。東芝は「誤りを認める文化」を築くため、失敗に関する情報をその都度社内で共有する。

三菱電機や東芝、みずほ銀行の親会社のみずほフィナンシャルグループは社外取締役が多数を占める「指名委員会等設置会社」だ。社外の目で経営を監視するはずだったが、ガバナンス(企業統治)は十分に機能しなかった。

企業統治に詳しい久保利英明弁護士は「社外取締役を増やしても、社長に寄り添う人物や上に逆らえないイエスマンをそろえた『お友達内閣』なら役に立たない」という。

(村上晃一)

**■主な問題点と再発防止策**

| | |
|---|---|
| 三菱電機 | 国内6工場で虚偽の試験成績書を作成するなど計47件の品質・検査不正 |
| 東芝 | 昨年7月の株主総会で一部の株主に経済産業省と一体となって圧力をかけた |
| みずほ銀行 | 全国にある8割のATMが停止するなど今年に入って8回のシステム障害 |
| 問題点 | ・上にものが言いにくい閉鎖性<br>・社内秩序を重視する事なかれ主義<br>・経営陣を監視する体制が不十分 |
| 再発防止策 | ・人事のローテーションを活性化<br>・失敗を許容し風通しの良い組織に<br>・企業統治の状況を外部から評価 |

# オミクロン株 重症化しにくい?

## 香港大「ウイルス量少ない」

## 英「入院リスク5分の2」

## 専門家、感染拡大で「帳消し」指摘

新型コロナウイルスのオミクロン株は入院リスクが低いとする報告が海外から出ている。感染歴のある人やワクチン接種済みの人が増えたために重症化しにくくなっているとの見方もあるが、最新の複数の研究から、ウイルスの特徴の変化が関わっている可能性が浮かび上がってきた。

国内の研究グループ「G2P―Japan」は26日、ハムスターでの研究結果を、専門家の査読前の論文として公表した。

感染の影響として「体重変化」に着目すると、デルタ株に感染させた場合は5日間で約15%減った。オミクロン株に感染させた場合は変化がみられなかった。詳しく調べると、デルタ株の場合は、ハムスターの肺の細胞の広い範囲に感染が確認された。オミクロン株ではまばらだった。

ハムスターでの研究をそのままヒトに当てはめられないが、研究グループの福原崇介・北海道大学教授は、「肺の中での感染の広がり方が明らかに異なる」と指摘する。

実際にヒトではどうなのか。香港大の研究者らが大学ウェブサイトに発表した報告では、新型コロナをヒトの肺組織に感染させて24時間後のウイルス量が、従来株に比べてオミクロン株のほうが少なかった。

重症化の評価には注意点もある。過去に新型コロナに感染した人やワクチン接種済みの人には新型コロナに対する免疫がある。このため、重症化しにくい原因が、免疫によるものなのか、病原性の変化によるものか、区別は難しい。

英国健康安全保障庁が23日公表した分析では、オミクロン株の感染者はデルタ株の感染者と比べて、入院リスクが約5分の2に減っていた。ただ、分析できた人数がまだ少なく「初期の分析」という位置づけだ。

28日に更新された厚生労働省の「診療の手引き」でも、オミクロン株の重篤度は「明らかになっていない」とされている。

重症化率が低くても、感染が広がれば、大きな影響が出るおそれがある。G2P―Japanの論文でも、「世界的に健康へのリスクが低いと結論づけるには早すぎる」とする。

順天堂大の堀賢教授(感染制御学)は「重症化率が仮に半分になっても感染者が2倍になれば帳消しになる。感染が広がることには引き続き警戒するべきだ」と指摘。「改めてマスク着用や換気、3密の回避といった対策をより徹底してほしい」と話す。(野口憲太)

## 折々のことば　鷲田清一　2248

役から何かしらの影響を受けているから、わたしのなかにはこれまで出会った役のかけらがたくさん転がっていることになる。

上白石萌音

「たくさんの人生を抱えて」ゆくのだと俳優は言う。なるほど裏の裏までないと務まらないな。他方でこうも言う。芝居は人前で感情をむき出しにするのだから尋常でない。照れはその時邪魔になるが、でも忘れずにいたいと。人としての当たり前だけでなく、自らの演技への距離感も失(な)くしたくないからか。随想集『いろいろ』から。

2021・12・30

## 天声人語

JR新宿駅の東口にきのう、長蛇の列ができていた。PCR検査を受けようと数十人が寒風に耐えつつ順番を待っている。子ども連れもいれば、スーツケースを引いて帰省直前とおぼしき人もいた▼重症化しにくいのに感染しやすいと言われる変異株オミクロン。この冬こそは当方も帰省する心づもりでいたのだが、市中感染が広がり、先週あたりから迷いが生じてきた▼思えば、おととしの12月は幸せだった。忘年会は2軒目、3軒目へと続き、肩寄せ合ってカラオケも。帰省の新幹線は超満員だった。「3密」「クラスター」などという言葉を聞くことはなかった▼去年の師走は一転、ピリピリとした緊張感が列島を包んだ。目を疑うほどのペースで感染者が増え、県外ナンバーの車は警戒の視線を浴びた。「頼むから帰って来ないで」。実家の老親にそう言われて私も帰省をあきらめた▼〈寒き雨まれまれに降りはやりかぜ衰へぬ長崎の年暮れむとす〉。スペイン風邪が猛威をふるった大正8(1919)年の暮れ、赴任先の長崎で斎藤茂吉が作った歌である。師走になっても感染が衰えず、寒い雨を心細く見やる歌人の姿が浮かぶ。慎重を期して息子にも歳末の外出を禁じるが、その茂吉自身、年明け早々に発症してしまう。いつの世もウイルスには万全の予防策を見いだしがたいものである▼きょう小晦日(こつごもり)。空路や陸路、鉄路は里帰りの人で混み合うだろう。来年こそ検査や接種に心まどうことなき歳末を迎えたいものである。

2021・12・30

熊川哲也総合監修の新たなコンクール。バレエを学ぶすべての人へ――。

TETSUYA KUMAKAWA ORCHARD GRAND PRIX
オーチャード・グランプリ
Bunkamuraオーチャードホール芸術監督 熊川哲也 総合監修
応募料無料
決選進出者に渡航・宿泊・食費を提供
最大800万円の賞金
対象は11歳~26歳 プロ・アマ不問
2022.2.28(月)までエントリー受付中!
主催:朝日新聞社ほか

オピニオン&フォーラム・社説・声
社説　外交文書公開/郵便局長会の情報流用　8

新型コロナ　感染者数の詳細　5.24

| | | |
|---|---|---|
| 国内の感染確認 | 173万2775人 | (+518) |
| 死者 | 1万8393人 | (+4) |
| 世界の感染者 | 2億8284万8767人 | (+143万3349) |
| 死者 | 541万4872人 | (+7802) |

### 新たな「住まい」の形って?

玄関から1歩入れば、そこはもうリビング。25歳の折出裕也さんは住まいのあり方を探究し、この小さな家にたどり着きました。　25

### 別の入所者殺害容疑で再逮捕

茨城県古河市の高齢者施設で入所者が殺害された事件で、県警は元職員を別の入所者への殺人容疑で再逮捕。連続殺人事件とみている。　24

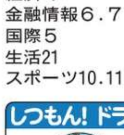
### NPT会議また延期へ　5

### 2021年を振り返る　16.17

2022 新年別刷り　元旦にお届けします

経済4　金融情報6.7　国際5　生活21　スポーツ10.11.13
囲碁・将棋10　文化23　小説23　地域19　TV・ラジオ9.26

しつもん! ドラえもん　4244 ふゆのスポーツ編



夏と冬、両方の五輪で金メダルを取った選手が史上1人だけいる。夏はボクシング、冬は?

新聞をひらいてこたえをさがしにいこう

©Fujiko-Pro

4910854873018
00145

アサヒペン



庭木の剪定　庭木の手入れの技能が身につく!
当会認定の「庭園管理士」資格もとれる緑の特技!
●松・梅・椿・もみじ等、庭木の手入れ技能が身につく本格通信講座。
●図解テキストと実技解説DVDで本職の技をしっかり習得。
特典付きパンフレット 無料進呈

自宅で学べる通信教育「庭園技能講座」
ハガキ・FAX(係名明記)、電話・インターネットでご請求下さい!
〒151-8671 東京都渋谷区元代々木町14-3
日本園芸協会 朝日N 780-86係
☎03-3465-5170 FAX 0120-161-418
(電話受付は平日10:00~16:00)
www.happy-semi.com/s/101 今すぐ検索! ハッピーゼミ 検索

日経の本
文系・理系は無関係! ビジネスの「基本スキル」
データ分析人材になる。
目指すは「ビジネストランスレーター」
重版出来
ワークマン土屋専務推薦! 三井住友海上で実証された無双の「5Dフレームワーク」
木田浩理、伊藤豪、高階勇人、山田紘史 著
定価1870円(10%税込)
【電子書籍も好評発売中】
発行:日経BP
https://nkbp.jp/bnavi

ケアマネジャーはらはら日記【好評7刷】
当年68歳、介護の困り事、おののきながら駆けつけます
現役ケアマネ 岸山真理子 著
「ケアマネ業務が面白く読める。介護に悩む家族にも、現場の実態を切り取る良書としておすすめ」結城康博(淑徳大学教授)推薦
累計33万部突破の実録日記シリーズ第8弾
四六判並製・定価1430円(税込)
三五館シンシャ 東京都千代田区神田小川町2-8
注文はブックサービス 0120-29-9625

トシをとると、好きなものがもっと好きになる。
すごいトシヨリ散歩
池内紀 川本三郎
映画、レコード、喫茶店、鉄道旅に町歩き。トシをとっても日々は楽しい。名エッセイスト・池内紀が遺した、畏友・川本三郎との珠玉の対談。
●定価1870円
好評既刊
池内紀
すごいトシヨリBOOK
大好評! 6万部突破!
●定価1100円
毎日新聞出版 表示価格は税込 ☎03(6265)6941
〒102-0074東京都千代田区九段南1-6-17
ブックサービス☎0120-29-9625

長尾和宏 最新刊
品切れ店続出! 大重版出来!
ひとりも、死なせへん
コロナ禍と闘う尼崎の町医者、551日の壮絶日記
早期診断・即治療で、コロナ患者の重症化を防げる! 600人の自宅療養者を死なせなかった医師の言葉。第6波の前に必読!
ブックマン社 定価1650円(税込)
千代田区西神田3-3-5/03-3237-7777

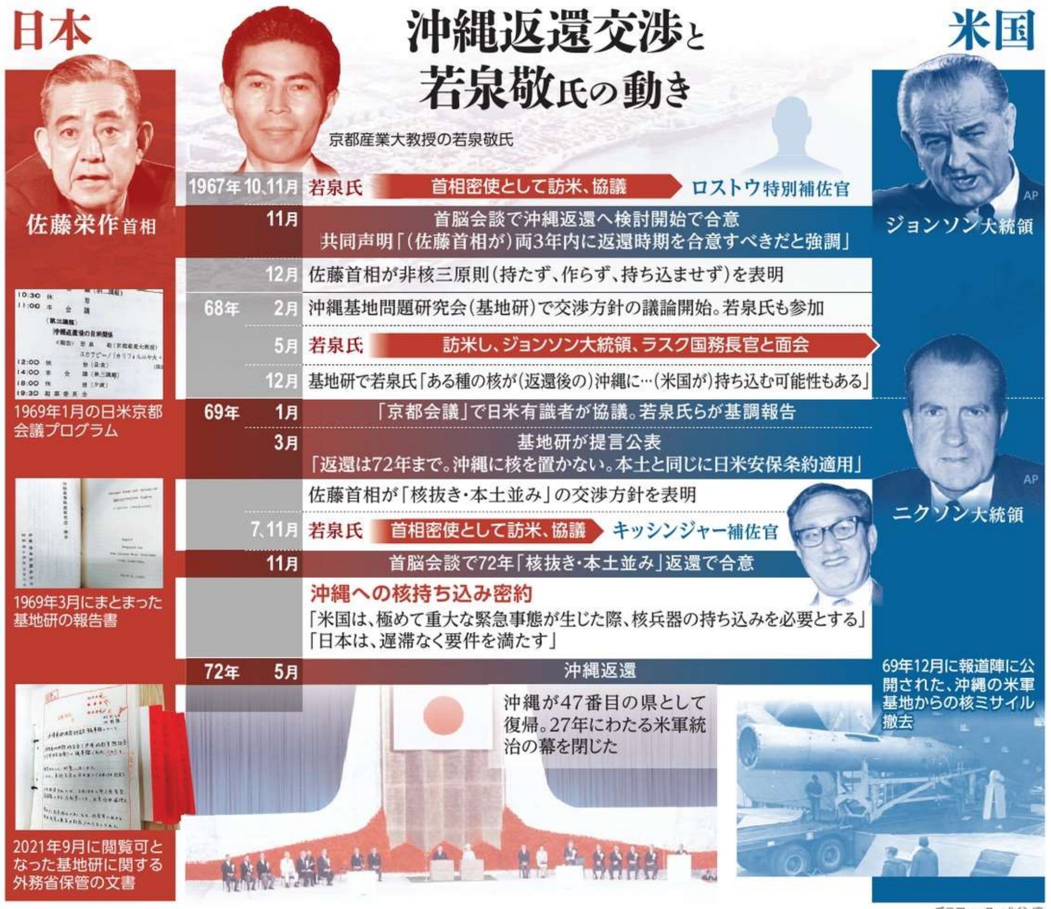
なぜ、無人島に一冊もってゆくなら『歎異抄』なのか。
歎異抄(たんにしょう)をひらく
高森顕徹 著
1,760円(税込) 四六判 上製
1万年堂出版 www.10000nen.com
お求めはお近くの書店または 0120-938-351(通話無料)

発売即重版!! この本は歴史になる
すぐに使える、いま最も進んだ呼吸法の決定版!!
高岡英夫の総合呼吸法大全
呼吸五輪書
体幹を鍛え、メンタルマネジメントをし、疲労回復力を高め、人間関係力を強化、自らの細胞とも対話する、目的別総合84メソッド。ついに公開。2200円(税込)
運動科学総合研究所 所長 高岡英夫 著
BABジャパン
〒151-0073東京都渋谷区笹塚1-30-11
☎03-3469-0135

緑書房
インスタグラムでも大人気の猫カメラマン、最新作!
よりそい猫 今日も明日もいっしょ
沖昌之 著
ベタベタしない、でも気付けばそこにいる。そんなキャット・ディスタンスを保ちながら生きる「よりそい猫」たち。魅力的な写真の数々に、心がじんわり温まるショートストーリーを添えた、笑って泣ける一冊。1430円(税込)
〒103-0004 中央区東日本橋3-4-14
TEL03-6833-0560/FAX03-6833-0566
https://www.midorishobo.co.jp

今日もよく頑張った自分に、ごほうびの一杯を
ほろよい読書
織守きょうや×洋酒入り菓子
坂井希久子×果実酒
額賀澪×日本酒
原田ひ香×食中酒
柚木麻子×カクテル
【双葉文庫】定価715円(税込)
今をときめく作家達が「お酒」にまつわる人間ドラマを描いた心うるおす短編小説集
双葉社
〒162-8540 東京都新宿区東五軒町3-28
https://www.futabasha.co.jp/

「今日のサンヤツ」公開中! http://book.asahi.com/sanyatsu/ 本欄の書籍をウェブでチェック!




グラフィック・北谷凜

# 核持ち込み 密約の「原型」

## 「核抜き本土並み」「抑止力失う」割れた意見

## 沖縄返還 首相ブレーンの「基地研」議論判明

復帰50年へ

1972年の沖縄返還に向けた米国との交渉で佐藤栄作首相を支えたブレーンたちによる議論の詳細が、近年に次々と見つかった資料からわかってきた。資料を重ね合わせることで、議事録で名が伏せられた発言者の特定が進み、核と日本をめぐるジレンマに満ちたやり取りが鮮明になった。沖縄返還の合意時に密約の形をとることになる「緊急時の核持ち込み」まで視野に入っていた。（編集委員・藤田直央）

### 沖縄への核持ち込み密約

日米両政府は1960年の安保条約改定時に、米国が日本に核兵器を持ち込もうとする際は事前協議をすると確認した。佐藤栄作首相は67年に「持ち込ませず」を含む非核三原則を表明していたが、69年に沖縄返還に合意した日米首脳会談の際、「極めて重大な緊急事態」では事前協議を経て沖縄への核持ち込みを認める密約を結んでいた。

佐藤首相は対米交渉を主に外務省に担わせる一方、若泉敬・京都産業大教授を密使とし、1969年11月の首脳会談で「72年沖縄返還」に合意する際に密約を結んだ。その8カ月前、若泉氏ら佐藤首相のブレーン14人からなる「沖縄基地問題研究会（基地研）」が交渉方針を提言していた。

提言では、72年までに沖縄を返還し、米軍基地から核兵器をなくし、本土同様に日米安保条約を適用すべきだと主張。2日後、佐藤首相は提言に沿って「核抜き・本土並み」の交渉方針を表明した。ただ、基地研による約1年間の20回にわたる議論は非公開だった。

基地研については、関係者らの私蔵文書の中にあった議事録が2016年に有料公開され、19年には国会図書館へ寄贈。だが、議事録の4回分が欠け、発言者名はアルファベットに置き換えて伏せられており、河野康子・法政大名誉教授らが研究を進めていた。

外務省が外交史料館に移管して今年9月に閲覧可にした基地研の関連文書を朝日新聞が調べたところ、欠けていた議事録1回分や、陪席の同省職員によるメモなど新資料が含まれ発言者の特定も進み、議論の過程がより鮮明になった。

それらによると、基地研は68年2月、東京・赤坂のホテルで初会合を開催。木村俊夫官房長官が、佐藤首相は「来年訪米の予定」と明かし、「核が問題となってくる。（非核）三原則を沖縄の場合にどうするか」と議論を求めた。

佐藤首相は2カ月前に非核三原則を国会で表明。核を「持ち込ませず」は、米国からの返還が決まっていた小笠原諸島には「本土並み」で適用されると述べたが、交渉中の沖縄は「白紙」と繰り返していた。

基地研は6月の第5回から議論を本格化。沖縄の米軍基地の核兵器を沖縄返還時に「本土並み」になくせるのかがまず焦点となり、「本土並みは今日では国論だろう」「しかし抑止力を失う」と意見は割れた。

## 米説得へ 若泉氏ら「緊急時持ち込み」否定せず

基地研が意見を聞いた政府関係者は、米国の意向や核の傘の意義を強調した。68年9月の第9回に、外務省で沖縄返還交渉を担う東郷文彦アメリカ局長が出席。米国は沖縄を返しても基地の自由使用を望むので、日本が核兵器を持ち込ませないなら「米側は、非核三原則で滅びてもよいかという気持ちかも」と語った。10月の第11回では、防衛庁の情報部門担当者が「第2次大戦で（日本は）満州や南方に足を張ったが、それがない。中共（中国共産党政権）に対し後に退けない」とし、「核も含んだ（米軍の）自由使用を制約すると抑止力がだめになる」と指摘した。

だが、射程が延びた米国の核兵器を、中国に近い沖縄にわざわざ置く必要は減っていた。米軍統治下の沖縄では翌月に「主席公選」を控え「本土並み」での復帰熱は高かった。基地研は「返還時に核撤去」の方向へ傾いていたが、米国をどう納得させるのかという悩ましさが議事録ににじむ。

針の穴に糸を通すように、この第11回会合で、座長の久住忠男氏と委員の若泉敬・京都産業大教授が語り出した。核兵器は「有事持ち込みもできるだろう」（久住氏）、「必要な場合に（つまり有事に際し）持ち込める可能性があればよいという議論もある」（若泉氏）と述べた。

沖縄返還にあたり米軍基地から「本土並み」に核兵器をなくすが、返還後の「緊急時の核持ち込み」まで否定する必要はないのでは、という意味だった。

メンバーの中心は学者や全国紙関係者。その中で2人の背景は異色だった。

久住氏は軍事評論家で、旧海軍情報参謀。核搭載艦船の領海通過も非核三原則で認めないとする日本の立場と、米軍による実際の運用のずれを危ぶんでいた。若泉氏はすでに首相密使として動き、5月に訪米。沖縄を返しても緊急時は核を持ち込むことをジョンソン政権下の国務省で検討、という報告を上げていた。

2人は基地研で「緊急時の核持ち込み」論を繰り返す。若泉氏は12月の第16回で「ある種の核が（返還後の）沖縄にあると思う」「（米国が）持ち込む可能性もある」と指摘。基地研が首相への提言に向け翌月に予定していた「日米京都会議」で、久住氏とともに基調報告をするという立場から、来日する米側有識者らとの議論の前提として示した考えだった。

京都会議の議事録によると、若泉氏は実際の基調報告で、沖縄からの核撤去後も「極東の平和と安全を直接脅威にさらす脅威が生じたような場合、米国の行動に日本が常に拒否権を発動すると考える必要はないという（久住氏の）主張を支持したい」と語った。

日米安保条約に関する両政府の合意で、「極東の平和と安全」のために米国が日本に核兵器を持ち込もうとする場合は、事前協議をすることになっていた。2人は、その際の日本の答えは常にノーとは限らないと述べたのだった。

久住氏らは69年2月に佐藤首相を訪ね、京都会議の結果を報告。「米軍は（核兵器は）緊急の際に持ち込めることになっていればよいようだ」という説明を、首相秘書官として同席した楠田実氏は回顧録に記す。

基地研は3月に首相への提言をまとめた。返還後の沖縄に核兵器を置かず、安保条約は事前協議も含め適用されるべきだと強調したが、「緊急時の核持ち込み」に言及しなかった。

基地研の議事録は最終盤の3回分がなお欠け、詰めの議論はわからない。だが、沖縄返還交渉の方針に関するこの提言は公表されており、そこで非核三原則と矛盾する「緊急時の核持ち込み」に触れないという構図は、後の密約の原型とも言えるものだった。

基地研に議論を頼んだ木村俊夫氏は5月にメンバーらと懇談。陪席した外務省職員のメモによると、「リポート（提言）は総理の腹を『本土並み』に固めさせる上で大きな影響力があった」と語っている。

米国はニクソン政権に代わっていた。若泉氏は再び首相密使としてキッシンジャー大統領補佐官と交渉。11月に「核抜き・本土並み」での72年返還が決まる首脳会談で、沖縄への「緊急時の核持ち込み」に関する密約が交わされた。

### 密約の輪郭 浮かぶ議論

沖縄返還交渉を研究する中島琢磨・九州大准教授

今もはっきりしない佐藤首相とブレーンの関係を考える上で、今回の基地研関連の文書は貴重だ。米国が核撤去に応じるかどうかが交渉の最大の難関だったが、ブレーンが可能性を真剣に探る中で、後の密約に至る条件の輪郭が浮かんできた様子がよくわかる。

### 核の傘と非核 ジレンマ今も

この密約について、若泉氏は94年の著書で「永い遅疑逡巡の末」に告白。2009年の民主党政権への交代を機に岡田克也外相の指示で外務省が調査し、「今や有効ではない」と米国と確認した上で、日本は非核三原則を保つとした。

ただ、岡田外相は直後の国会で、沖縄に限らず今後も核持ち込みを認めないのかと問われ、「緊急時は時の政権が命運をかけ決断する」という例外があると答弁した。岡田氏はさらに自民党政権下の14年、自身の答弁を引き継ぐかと岸田文雄外相に問い、「引き継いでいる」との答弁を得た。

岡田氏は、基地研が論じ、若泉氏が密約で封じようとした日本と核をめぐるジレンマを解こうとした。結果は、「緊急時の核持ち込み」は沖縄に限らず日本中であり得る、と政権をまたぎ確認する形になった。

それから7年、中国や北朝鮮の軍拡が進み、日本は核の傘への依存を強めた。外務省や防衛省で日米関係に関わる幹部らには、岡田答弁は「当たり前の事を言った」に過ぎない。岡田氏は「非核三原則は法律でなく最後は政府の判断。ただ判断したら国民にきちんと説明すべきだ」と話す。

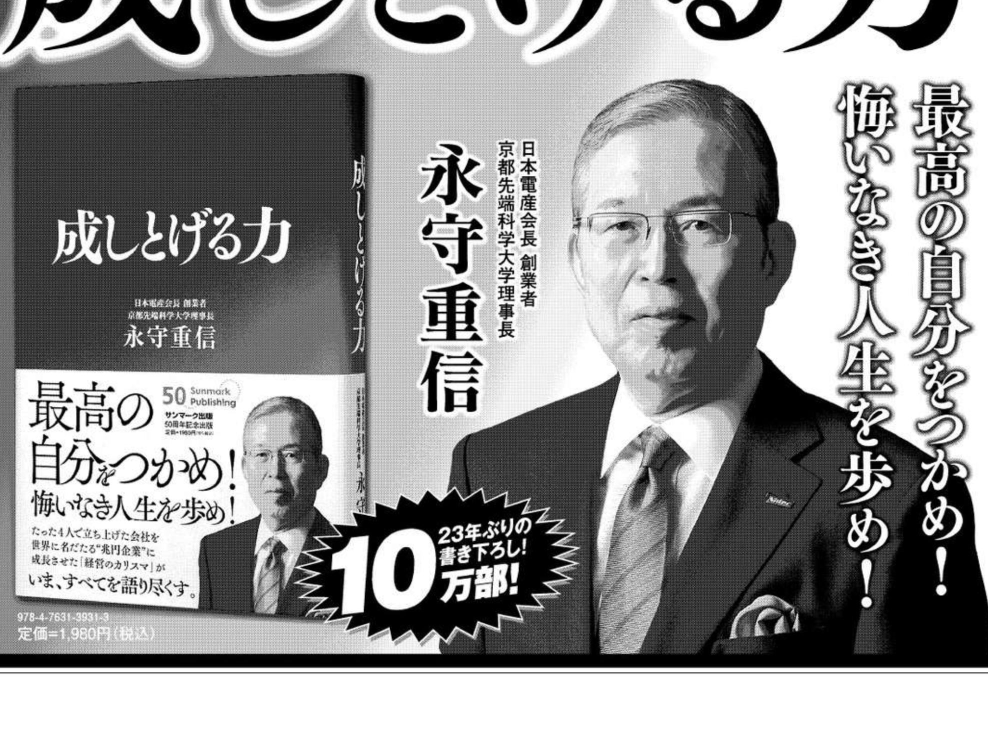
首相となった岸田氏は広島選出議員として核軍縮を語る一方、「敵基地攻撃能力」の保有検討に言及。その延長線上に独自の核保有の可能性すら語る政府関係者もいる。「核抜き・本土並み」での沖縄復帰から半世紀の日本の現状だ。

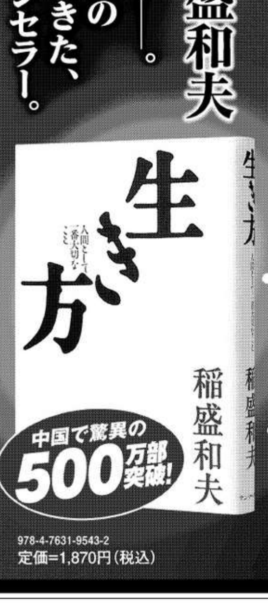
こたえ　ボブスレー

米国のエドワード・イーガン選手は1920年の夏季五輪のボクシング・ライトヘビー級で優勝。12年後、冬季五輪で4人乗りボブスレーを制したよ。

©Fujiko-Pro　4244

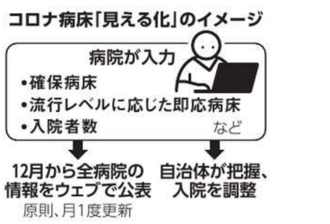
〒169-0075 東京都新宿区高田馬場2-16-11　お近くの書店等でお求めください。
お電話でのご注文は 0120-29-9625 ブックサービスまで。〔受付9:00～18:00年中無休〕
手のひらに、一冊のエネルギー。サンマーク出版 50 Sunmark Publishing
電子版はサンマーク出版直営電子ストアほかで購読できます。
サンマーク出版 50周年記念出版
成しとげる力
日本電産会長 創業者 京都先端科学大学理事長
永守重信
最高の自分をつかめ！ 悔いなき人生を歩め！
23年ぶりの書き下ろし！ 10万部！
978-4-7631-3931-3
定価=1,980円（税込）
● とにかく一番をめざせ、と私がいい続ける理由
● 困難は必ず"解決策"を連れてやってくる
● ぎりぎりまで重ねた努力が運を呼び寄せる
● 「できない」と思うより先に「できる」と百回となえよ
● 大きな課題も「千切り」にすれば必ずできる
● あとから来る急行より、先に出る普通電車に飛び乗れ
● 苦しみに飛び込んでこそ、生きる喜びを味わえる
● トップは自ら進んで「御用聞き」となれ
● 人との関係はどれだけ時間をともにしたかで決まる
● 世の中を見る「鳥の眼」と「虫の眼」をもて
● 長時間労働から知的ハードワーキングの時代へ
● なぜ、いま「人を育てる」ことに力を注ぐのか
● 成功の条件は「頭のよさ」以外のところにある
● 人生というドラマを悔いなく生きるために
世界中で注目される "経営のカリスマ"が人生哲学のすべてを語った決定版！
人間として一番大切なこと
生き方
京セラ名誉会長 日本航空名誉顧問
稲盛和夫
刊行から17年――。多くの人たちの人生を変えてきた、不朽のミリオンセラー。
中国で驚異の500万部突破！
超ロングセラー 139万部突破！
978-4-7631-9543-2
定価=1,870円（税込）



# 「病床見える化」成否は
## 第6波へ備え1万人分増

新型コロナウイルスの「第6波」に向けて岸田文雄政権は、病床の「見える化」を掲げ、医療提供体制の強化を図る。ただ、変異株オミクロンがじわりと市中に広がるなか、これだけで「第6波」に備えるのは心もとない。病床稼働には自治体と病院の情報共有など、総合力が求められそうだ。




全国の病院が第6波に受け入れ可能なコロナの入院患者は約3・7万人で、夏の「第5波」から約1万人増やした。夏は平均約7割(厚生労働省による)だった病床使用率を約8割まで上げることで、半数の5千人分を捻出する。

使用率を上げるために政府が導入したのが「見える化」だ。コロナ病床を持つ全国約2300病院ごとの確保病床数▽すぐ患者を受け入れられる即応病床数▽使用病床数――などを国民向けにウェブで公開。病院ごとの病床の空き具合が一目でわかる。病院はこれらのデータを毎日、厚労省の登録システムに入力する。

政府は、使用率が都道府県平均の7割を下回る病院には、空床補償の補助を3割減らすペナルティーも科す。順天堂大学の堀賢教授(感染制御学)は、「これまでは『確保』と『即応』の数にギャップがある病院があった。補助金減額のペナルティーで病床使用は進むと思われる」とみる。都内の病院のある医師は「世間の目も怖い。『あの病院は補助金をもらっているのに患者を受けない』と印象づけられる」と打ち明ける。

ただ、厚労省がデータを公開するのは原則月1回。「市民が医療機関に殺到する」などとして直近データは示さない。リアルタイムのデータが公表されなければ、感染急拡大期に実情が反映されず「公表の意味がほとんどない」と指摘する声もある。

### 「受け入れ態勢 情報共有を」

千葉大学病院のコロナ病床=千葉市中央区

第5波のピーク時に新規感染者が連日4千人を超えた東京では、酸素投与が必要な中等症Ⅱの人でも入院できない事態になった。入院した患者は最多で約4300人で、確保したとされる6400床とは開きがあった。

第6波へ向けて、都内の受け入れ病院は夏とほぼ同じ約190。確保病床は300床ほど増やしている。使用率を約7割から85%に上げるという。

今夏、重症者用の12床が連日ほぼ満床だった東京医科歯科大病院(文京区)の若林健二病院長補佐は、病院ごとの患者受け入れ状況の公表を歓迎する。中等症向け病床を倍増させるため一般病床を一時的に閉じ、緊急でない手術は延期、救急患者を断ることもあった。49床への倍増が完了した頃に都内の患者数がピークを過ぎ始め、9月初めの病床稼働は7割程度だったという。

使用率を上げるには各病院の状況を国民に示すのに加え、自治体や病院同士が患者の症状などより詳しい情報を共有することが大切だという。第6波では都の酸素ステーションの活用も鍵になる。「それぞれの施設がどう有機的に連携できるか期待したい」と語る。

都医師会の幹部も「稼働85%を目指すなら、各病院がどんな症状の患者を受け入れられるかがわかる情報も必要」という。都内の入院調整は、保健所で対応できないものは都の入院調整本部が担う。こうした情報の共有について、都の担当者は「病院から要望はあるが、検討中」としている。

一方、「数字だけで判断しないで欲しい」と求めるのは、都保健医療公社荏原病院(大田区)だ。

同病院はこの夏、軽症患者用を中心に240床を確保していたが、急速に重症化する軽症患者の呼吸管理に追われた。

重症患者には看護師をより手厚く配置する必要があり、水谷勝内科部長は「圧倒的にマンパワーが足りなかった」と話す。軽症患者用の一部病棟は閉じざるを得なかった。「軽症患者ならフルに近い稼働が可能だが、翌日に重症化する状況では使用率を上げられない」。オミクロン株の患者の重症度や薬の有効性など海外からの情報に注意を払いながら、備えを急ぐ。

(熊井洋美、林義則)

# 韓国、記者らの情報収集
## 文政権設立の捜査機関
### 本紙ソウル支局 記者1人も対象

韓国で今年1月に発足した捜査機関「高位公職者犯罪捜査処」(公捜処)が、報道機関の記者や野党国会議員、法曹関係者の個人情報を大々的に収集していると、韓国メディアが相次いで報じた。携帯電話を契約する通信会社に照会する形で、文在寅(ムンジェイン)政権や公捜処に批判的な報道をした記者が多く含まれているという。

韓国メディアは、捜査目的と思われない情報収集だとして、「言論・政治弾圧だ」と批判を強めている。

公捜処は文政権の検察改革で発足し、政治家や政府高官、司法関係者らを対象とする捜査権が移された。記者は捜査対象外だ。

保守系大手紙の朝鮮日報によると、公捜処は韓国の報道機関などの約120人の記者を対象に、通信会社に住民登録番号や住所などを照会していた。裁判官や検事、弁護士らで構成する刑事訴訟法学会の会員約20人も対象になった。学会は検察改革に反対してきた。

保守系最大野党「国民の力」によると、少なくとも78人の所属国会議員の個人情報が通信会社を通じて公捜処に収集されていた。

韓国では電気通信事業法に基づき、捜査機関が裁判所の許可なしに、通信会社から対象者の氏名、住民登録番号、住所など個人情報を取得できる。携帯電話の契約者は個人情報保護法により、捜査機関からの照会の記録開示を通信会社に求める権利が保障されている。記者や野党議員らはこの制度で照会の有無を調べた。

通話履歴や相手の電話番号などより詳細な情報を照会する場合は、通信秘密保護法に基づき裁判所に令状請求しなければならない。

朝鮮日報によると、公捜処は少なくとも記者3人に対し、令状発付を受けて通信会社から通話などの履歴情報を得ていた。3人は公捜処に批判的な記事を書いたことがあった。

公捜処は24日、「事件の被疑者の通話相手を確認するため、記者など一般人の通信資料の確認が不可避だった」として、捜査は適法とするコメントを発表。一方で「世論の叱責(しっせき)を受けて非常に遺憾。捜査業務の改善に努める」としていた。

公捜処は、朝日新聞ソウル支局の韓国人現地記者1人の個人情報も収集していた。記者が、過去1年間での捜査機関からの個人情報照会の有無について20日に通信会社に開示を申請し、26日に結果の通知を受けた。

通知書によると、公捜処が7月と8月の計2回、記者の名前や住民登録番号、住所、携帯電話加入日などを照会した。理由については「電気通信事業法第83条により、裁判や捜査、刑の執行または国家安全保障に危害を及ぼすことを防ぐための情報収集」とあった。通話履歴や通話相手の照会もあったかは不明だ。

**朝日新聞社広報部のコメント** 韓国の高位公職者犯罪捜査処に対し、記者の個人情報を照会した理由と経緯を明らかにするように求めています。

# 割高ガス 気づけぬ構造
## 不動産会社に便宜 業者収益下支え

「貸し付け配管」や「無償貸与」と呼ばれる慣行がLPガス業界で長く続いている。ガス会社はガス管や給湯器などを無償で住宅に設置する代わりに、消費者とのガス供給契約を独占する。割高なガス料金を請求されていても、消費者は気づきにくい構造がある。

▼1面参照

北海道内に本社を置くLPガス販売会社の幹部は、会社で9月に受けた一本の電話が忘れられない。

声の主は、通信機器販売業者の営業担当者。道内の都市部にある賃貸マンションへのガス供給を斡旋(あっせん)するとして、条件が示された。

ガス会社は、①賃貸用の十数室にガスを使う給湯器のほか、ガスとは無関係のエアコンと灯油ストーブなどを設置する、②1室あたり5万円の「紹介料」を物件所有者に支払う、③物件所有者の自宅にも同様の設備や路面の凍結を防ぐ「ロードヒーター」や洗浄便座、インターホン、無線LAN機器などを新たに付ける――。

この担当者は、物件所有者に対してガスや通信の契約先を自社に切り替えさせようとしていた。ある大手不動産仲介業者と組み、条件をのむガス会社を探していたのだという。

機器の代金や設置費用は全てガス会社が負担し、賃貸マンション入居者が支払う月々のガス料金へ上乗せすることで回収する仕組みだ。業界では「無償貸与」と呼ばれる慣行だが、このLPガス会社は申し出を断った。幹部は「うちはこうした慣行から距離を置いているが、賃貸が主力の零細業者では、まず断ることは難しい」と話す。

LPガスはボンベに充塡(じゅうてん)されて供給される=2016年、大分市

こうした慣行は、業界で長く続いてきた。

LPガス市場は1950年代の普及期から自由化されており、ガス会社間の競争が起こるはずだった。しかし、中小零細が多く、事業規模が大きいガス会社に価格面では太刀打ちできない。そこで客を囲い込む手段として、不動産会社に便宜を図って供給契約を独占する方法が広がった。

ある中小LPガス会社は慣行を「弱者にとって数少ない販促ツールだ」と説明する。消費者にとってガス料金は「公共料金」という意識が強いため、請求額に疑問を持つ人は多くないからだ。

建て売り主力の住宅会社や物件を仲介する不動産会社にとっても好都合だった。LPガス会社が無償で設置する機器は、ガスだけでなく、エアコンや洗浄便座などにまで広がった。ガス会社から設備の提供を受けることで、住宅会社などの負担は減り、収益を下支えする結果を生み出した。

ただ、こうした構造は消費者には見えにくい。いろいろな費用がガス料金に混ぜ込まれているのに、その詳細が明示されず、ガスの契約者自身が何にいくら支払っているのか把握しにくい例が少なくないからだ。わかりにくい料金体系のために、本来支払うべき設備利用料を超える額のお金を支払っている消費者も多いとみられる。

東日本のあるLPガス業者は言う。「業界内の一部の事業者にとって、『お客さん』といえば不動産業者や物件のオーナー。消費者のことではない」

### 「努力」求める国 罰則なし

ただ、「消費者不在」によるトラブルは放置されてきたわけではない。

公正取引委員会は1999年、LPガスの取引慣行に関する実態調査を実施。報告書で、料金の詳細を消費者に示さないのは競争の面で望ましくなく、こうした慣行で客の移動が制限される場合は独占禁止法上「問題を生じるおそれがある」と指摘。経済産業省も、慣行を撤廃すべきだとした。

経産省は2017年、LPガスの「取引適正化ガイドライン」をつくり、販売業者に標準的なガス料金メニューをホームページなどで明示するよう要請。ガス料金に設備費用も含まれている場合、契約書に明記することも求めた。今年6月には、国土交通省と連携し、集合住宅の入居希望者に事前にLPガスの料金表を示すよう周知した。

ただ、いずれも業界に対して「努力」を求めるもので強制力はなく、罰則もない。経産省も現場の実態を把握しきれずにいる。

一方、ガス業界では、消費者へ契約内容を示す動きが一部にあるものの、「経産省のお墨付きを得た」として、慣行自体は温存されている。

(伊藤弘毅、古賀大己)

**LPガス(液化石油ガス)**

家庭向けは成分のほとんどがプロパンのため、「プロパンガス」とも呼ばれる。供給エリアがガス管のある都市部に限られる都市ガスと違い、ガスボンベで運ぶため全国で供給できる。地方を中心に全国の約4割の世帯が利用している。価格競争を前提に自由化されており、料金は各ガス会社が設定する。災害に強く、避難所や仮設住宅へ素早く設置できる。経済産業省は持ち運びや貯蔵が簡単な点を評価し、石油と同様にエネルギー供給の「最後のとりで」と位置づけている。

**▼首相動静** 29日

【午前】公邸で過ごす。

【午後】1時、東京・紀尾井町のホテルニューオータニ。「ヘアサロン大野」で散髪。2時59分、公邸。3時7分、古賀篤自民党衆院議員。

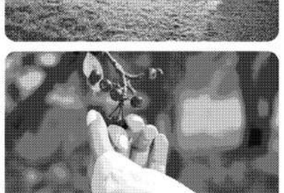
幻冬舎の新刊 〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷4-9-7 tel 03-5411-6222/fax 03-5411-6233 ●ご自宅にお届けできます。ブックサービス TEL0120-29-9625まで。

研ぎ澄まされた「文学」の刃
抉り出される人間の業
石原慎太郎短編全集 Ⅰ Ⅱ
1993年以降に発表された秀作を厳選。想像力と情念の所産。二十九篇を収録!
写真/渡辺尚希
Ⅰ巻/3000円(税込価格3300円)
Ⅱ巻/3300円(税込価格3630円)
石原文学の決定版 全二巻!!

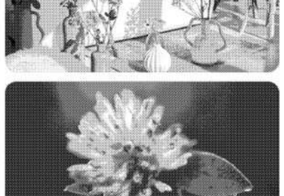
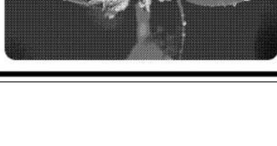
今から、これから。
好きを感じる美容と生活
美容コラムニスト 福本敦子
1700円(税込価格1870円)
#敦子スメを取り入れた生活が、人生をよりよく変えていく!

写真・猪原 悠

きれいになるだけでなく、内面から輝くための提案をする著者独自のオーガニック美容法を4つの生活に分けて紹介。



1. ちゃんと感じて生きる生活 〝自分が気持ちいい〟をまず大切に
ナチュラルなリズムを意識する朝昼晩のセルフケア、
元気と心地よさを与えてくれる香りや彩りの楽しみ方
2. 強さをもたらす生活 弾力のある心と身体をつくる
入浴や睡眠の工夫、温活や冷活、
季節のケアなど身体の内側にパワーを満たす方法
3. 流れに乗る生活 自然を味方にタイミングよく
季節や星の流れ、人生の流れなど目に見えない流れを味方にして、
タイミングをうまく摑むための過ごし方
4. 自分を愛する生活 自分自身と仲良く付き合っていくために
生理の乗りこなし方のコツや、ランジェリー、
フラワーエッセンスを使った自分の身体や心の状態の整え方

この一冊を読めば、
自分に必要な美容のTIPSを知れて、
毎日を生きるモチベーションが
じわじわと湧いてくるはず。
今から、これから、
心機一転したい、
自分らしいライフスタイルに
変えていきたい方におすすめ!
約185点のコスメを収録した
オーガニック美容のバイブル、最新進化版!

# 投信の手数料 安いはずが…

## 金融庁、証券業界に改善要求

低コストだと思って買った投資信託が、実はそうではなかった――。そんな事態を招きかねない投信の運用手数料のわかりにくさが問題になっている。「信託報酬」という同じ名前で手数料が示されているのに、その中身が投信ごとに違い、追加の費用がかかるものもあるためだ。金融庁も投資家の誤解を招くとして、業界に改善を求めている。

「信託報酬に含まれる費用項目は各社で同じだとずっと思っていた。投資家にとっては衝撃の事実です」

投資歴20年以上という、東京都内に住む自営業の40代男性はそう話し、驚きを隠さない。老後資金のために毎月2万円ほどの投信を積み立て購入している。そのうち約半分は、株式指数に連動するインデックス投信で、運用会社に支払う信託報酬を見比べ、なるべく安いものを選んできたつもりだった。だが数カ月前、信託報酬だけを比較しても意味がないことを初めて知り、驚いたという。

## 「信託報酬」同じ名前でも中身に違い

信託報酬とは、資産残高に対して一定の割合でかかる手数料で、投資家が投信を選ぶ際の重要な基準の一つになっている。資産残高に対して何％の信託報酬を支払う必要があるかは、投信の内容を説明した目論見書で確認できる。ところが、その信託報酬にどういう費用が含まれるかは、運用会社の慣習などによって違うため、報酬の料率を単純に比較すると、思わぬ「落とし穴」にはまってしまうという。

たとえば、おもに国内系の運用会社は目論見書の作成や印刷にかかる経費なども信託報酬に含めているが、海外系は含めておらず、別途費用を投資家から徴収している。このため、信託報酬が安くても、この費用を足すと割高になるという例があるわけだ。

実際、金融庁が売却益などが非課税になる「つみたてNISA（少額投資非課税制度）」対象のインデックス型投信147本の信託報酬を調べたところ、13本には、目論見書などの費用が含まれていなかった。それらの信託報酬の平均は0・23%で、それ以外の投信134本の平均0・29%より安かったが、その他の費用を含めた総経費率は0・35%に膨らみ、それ以外の0・34%より割高だった。

金融庁は今月6日の有識者会議でこうした結果を示し、「信託報酬に含めるべき費用が統一されていない。事前の開示では、あたかも費用が少ないように見えるファンドもある」と指摘。その他費用を含めた「総経費率」を事前に開示することのほか、信託報酬を比較できるような改善を証券業界に求めている。

投資信託協会の松谷博司会長は13日の定例会見で、「投資家の皆様が比較しやすいように協議を進めている」と話し、改善に取り組む意向を示した。（西尾邦明）

◇金融トラブルや資産形成など高齢者のお金について知りたいことを、〒104・8011（住所不要）朝日新聞東京本社経済部「シニアマネー取材班」（メールはkeizai-tokyo1@asahi.com）にお寄せ下さい。

# 「上層部が保身に走る」「責任を個人に丸投げ」

## 不祥事 調査報告書

大企業で不祥事が繰り返されるのは、社員が声を上げられず、経営陣の問題意識も低いためだ。各社の調査報告書は「上にものが言えない」問題を指摘する。

▼1面参照

三菱電機の調査委員会の報告書は、不正を知っても通報できなかった社員の声を紹介している。「上層部が自己保身に走る」として信頼されず、情報を吸い上げられなかった。

みずほ銀行では、2月に4千台以上のATMが停止した際などで顧客への周知が遅れた。調査報告のアンケートなどでは、経営陣に忖度（そんたく）する「内向きの姿勢」があったという。

東京電力ホールディングスでは再稼働をめざす柏崎刈羽原発（新潟県）で、社員が他人のIDカードを使って中央制御室に入っていた。侵入者を検知する装置の不備が放置されるなど、「核セキュリティー」の基本が守られていなかった。

東電の「核物質防護に関する独立検証委員会」が9月に出した報告書からは、社員の苦悩が伝わってくる。アンケートで「正直にものを言えない風土があったと感じるか」についてたずねたところ、柏崎刈羽の役職員の27%が感じている（「どちらかというと」を含む）と答えた。組織が責任を回避し個人に「丸投げ」していると感じている人もいた。

東電は過去にも原発のトラブル隠しやデータ改ざんがあり、福島第一原発事故も起こした。「風通しの悪さ」は繰り返し指摘されてきたが解消されていない。

各社とも再発防止に取り組むが簡単ではない。三菱電機では調査委のアンケートについて、部下の回答を上司が把握しようとした事例があった。同社のある社員は「社内でものが言いやすくなったという実感はない。問題があった人物が責任をとったように見えないのに再発防止策づくりが進む。これで組織の体質が変わるわけがない」と話す。

久保利英明弁護士は内部通報の制度が重要だという。「通報した人が免責され昇進できれば、情報は集まるはずだ。『企業風土の変革』が決まり文句になっているが、実現には通報者を守る制度など具体策が求められている」と話す。（新田哲史、内藤尚志）

■報告書の社員の主な意見

| | |
|---|---|
| ◆三菱電機 | （不正を通報しなかった理由は）会社を信用していなかったと言うよりも、製作所の上層部を信用していなかった。上層部は帳尻合わせや自己保身に走る人しかいなかった |
| | 品質不正だけでなく、過去から繰り返し労務問題が生じており、その都度会社として是正のための取り組みをしている様子であったが、現場で働いている実態として何かが変わったわけではなかった |
| ◆みずほ銀行 | お客様第一ではなく、効率化最優先・経営層の意向第一になっているのではないか。特に収益の低いリテール部門のコスト削減圧力が強く、システム費用の切り詰めにつながっている |
| | 現場の意見が本部に上がらない。経営陣に忖度（そんたく）して各種判断がなされる。内向きの姿勢、リスクを取らず前例踏襲する管理職。障害発生時にお客様には積極的に説明しないようにとの指示があった |
| ◆東京電力 | 核セキュリティーに対する原子力部門としての意識が欠如していた。組織としての責任を回避して、全てを個人に丸投げする。組織が責任を負っていない |
| | ものを言えない風土は、今なお根強く残る上司への過剰な忖度が原因だと感じている。特に本社における管理層から経営層に対する忖度を強く感じる |
| | 上司が高圧的な態度を取り、言い出せる雰囲気作りがされていない。経営幹部がポンコツで現場実態を理解しておらず、意見・提案などをしても理解してもらえず、意味が無い、ムダだと感じる |

各社の調査・検証委員会のアンケートなどをもとに作成

# 水素供給「30年代に商用化」

## エネオスHD社長 脱炭素 需要見込む

石油元売り最大手のENEOSホールディングスの大田勝幸社長は、2030年代に水素供給を商用化する方針を明らかにした。価格はいまの約3分の1に抑えることをめざす。脱炭素社会に向け、燃料電池車や発電、製鉄など幅広い分野で見込まれる需要増に対応する。朝日新聞のインタビューで語った。

燃やしても二酸化炭素（$CO_2$）を出さない水素は次世代エネルギーとして期待されるが、製造コストや供給量が課題だ。水を電気分解してつくるため、大量の電気が必要となる。

日射量や水資源が多く再生可能エネルギーが豊富な豪州やマレーシアなどで、水素の生産設備の大型化などに取り組む。30年代には大型トラックやバスなどで燃料電池車が普及し、需要が増えるとみる。

車の燃費向上や人口減少などで国内の石油需要は年々減少している。エネオスは40年に需要が半減すると見込む。大田社長は「脱炭素の動きが非常に激しい」として、需要の半減時期が早まる可能性があるとみている。（新田哲史）

### 決算・人事など

◇マネックスグループ（31日）退任 執行役岡本雅之

### ■東京マーケット

29日、かっこ内は前日比

| | | |
|---|---|---|
| ◇円・ドル・ユーロ（17時、銀行間、買い） | | |
| ↘ | 1ドル＝114.88円 | （0.04円安） |
| ↗ | 1ユーロ＝129.82円 | （0.15円高） |
| ◇東証1部株価（終値） | | |
| ↘ | 日経平均 2万8906.88円 | （−162.28円） |
| ↘ | TOPIX 1998.99 | （−6.03） |
| | 出来高 | 8億5258万株 |
| ◇長期金利（新発10年国債） | | |
| ↘ | 364回債 0.055% | （−0.005） |
| ◇短期金利 | | |
| | 無担保翌日物 | −0.016% |
| ◇金地金店頭価格（消費税込み） | | |
| | 売り（1g） | 休み |
| ◇ドバイ原油（東京商品取引所） | | |
| | 1月限（1kℓ） 5万5310円 | （＋360円） |

# 1位「東京2020オリンピック」 2位「大谷翔平」

## グーグル 今年の検索ランキング

グーグルは2021年の検索ランキングを発表した。1〜11月に日本語版で昨年より検索回数が上昇した言葉のランキングで、夏の「東京2020オリンピック」が1位だった。

2位は投打の二刀流が評価され、米大リーグのアメリカン・リーグ最優秀選手（MVP）を受賞したエンゼルスの「大谷翔平」選手。3位には人気マンガをテレビアニメ化や映画化した「東京リベンジャーズ」が入った。

全世界で検索回数が多かった言葉では、理由は不明だが「食べ物」部門の5位に「生姜（しょうが）焼き」、「ゲーム」部門の4位にカプコンが今年発売した「モンハンライズ」（モンスターハンターライズ）と日本関連の言葉が入った。（平井恵美）

左 東京五輪の開会式で聖火台に点火した大坂なおみ選手 右 大谷翔平選手

■グーグルの2021年検索ランキング

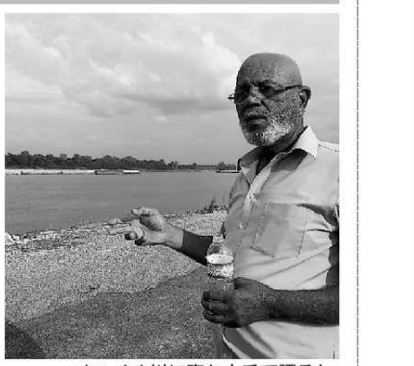
| 順位 | 言葉 |
|---|---|
| 1 | 東京2020オリンピック |
| 2 | 大谷翔平 |
| 3 | 東京リベンジャーズ |
| 4 | モンスターハンターライズ |
| 5 | 呪術廻戦 |
| 6 | ウマ娘プリティーダービー |
| 7 | 新型コロナウイルスワクチン |
| 8 | 小松菜奈 |
| 9 | 夏目三久 |
| 10 | 小山田圭吾 |

※2021年1〜11月に日本語版で昨年より検索回数が増えた言葉

けいざい+ ご意見は keizai@asahi.com へ

二つの大河の出合う街で ③

# 奴隷のジムが見た希望「必ず実る」



オハイオ川に臨む土手で語るケアロ前町長のタイローン・コールマン＝10月5日、米イリノイ州ケアロ、青山直篤撮影

米北部と南部とを分かつ地理上の要衝、ケアロはかつて、希望の象徴でもあった。

「カイロを見た瞬間から自分は自由の身となれるのだし、もし、見逃したら再び奴隷の国に入り込んでしまい、二度と自由になる機会はなくなるのだ」。文豪マーク・トウェインの「ハックルベリイ・フィンの冒険」（新潮文庫版、村岡花子訳）の一節だ。カイロとはケアロのこと。いかだでミシシッピ川を下る黒人奴隷ジムは、ケアロで針路を変えてオハイオ川を上流へとさかのぼり、自由州へ入ろうと計画した。

だが現実には、米北部の南端のこの地では第2次世界大戦後も激しい人種差別が残っていた。いまでは多くの白人が去り、ケアロの人口の7割を黒人が占める。平均世帯年収は約2万6千ドル（約300万円）と全米水準の4割で住民の3分の1は貧困世帯。家屋の半分は空き家で、町を歩く人はまばらだ。唯一の小売店は100円ショップにあたる「ダラーゼネラル」で、新鮮な野菜は手に入らない。

2011〜19年に黒人町長としてケアロを率いたタイローン・コールマン（72）は「ケアロは米国の縮図だ」と語る。だが米国全体をみれば、株式市場は市場最高値圏を推移し、都市部では人手不足が問題になるほど経済は回復している。「米国は世界で最も富裕な国なのでは」と問うと、コールマンは言った。

「富裕なのはごく一握りだ。この国の圧倒的多数は生きるのに精いっぱい。人を差別や対立に向かわせるのは、困窮だ。キング牧師は『兄弟として生きることを学ばなければ、みな愚か者として滅びる』と言った。我々が直面していることだ」

60〜70年代、ケアロで激しい暴動が続いた時期には、祖母が血まみれで家に帰ってきたこともあった。人種隔離のスケート場に入ろうとした際、鎖で暴行を受けたのだ。連邦政府や州政府といった「中央」から忘れ去られ、差別と貧困にあえいできたケアロ。だが、コールマンは「神に祝福された町だ」という。「世界で最も力強い二つの大河に挟まれながら、水没もせずに存続しているじゃないか。この町がどこよりも貧しくても、この町で生きたい」

米国は民主主義国家としての連帯を掲げながら、奴隷制に一つの源流を持つ分断と経済格差の問題を抱えてきた。その対立感情を「噴き出させた」のが前大統領ドナルド・トランプだった、とコールマンはみる。「バラバラにされた大衆が権威主義的な政府を求め、民主主義が失われたら一番得をするのは誰か。金持ちと権力者だ」。

コールマンが河港事業に期待を寄せ、町長としても支援してきたのは、こうした地域の分断の構図を克服するカギになると考えるためだ。「この事業も神の取り計らいだから、必ず実る」 ＝敬称略（青山直篤）

# 香港 ネットメディアも標的

## 警察、「立場新聞」幹部ら7人逮捕

香港警察に逮捕され連行される「立場新聞」の編集責任者だった林紹桐氏（中央）＝29日午後、香港、奥寺淳撮影

香港警察が、再び民主派メディアを活動停止に追い込んだ。29日、独立系のネットメディア「立場新聞（スタンド・ニュース）」の幹部ら7人を、扇動的な言論を企てた疑いで逮捕。これを受け立場新聞は、ニュース配信を即日停止することを決めた。警察は6月に中国政府に批判的だった日刊紙「リンゴ日報」を廃刊に追い込んだのに続き、残った数少ない民主派メディアの弾圧に踏み出した。

29日正午ごろ、立場新聞の編集室が入る雑居ビル。100人近い報道陣の前に、水色の大きなケースを抱えた捜査員が次々と出てきた。中にはデスクトップのパソコン、資料などが見え、トラックに積み込まれた。その後、立場新聞の林紹桐・編集長代行が捜査員に連行された。

昨年6月末に反体制的な言動を取り締まる香港国家安全維持法（国安法）が施行されてから、主要メディアの編集室が捜索を受けるのは2社目。報道が厳しく統制されている中国本土と異なり、香港では報道の自由が認められてきた。しかし、今回も約200人の捜査員が編集室から取材資料などを押収。取材の内容や協力者などの背景も調べるとみられ、中国に批判的なメディアへの弾圧がより鮮明となった形だ。

## ニュース配信即日停止 リンゴ日報に続く弾圧

香港メディアによると、逮捕されたのは林編集長代行のほか、鍾沛権・元編集長、発行企業の元経営陣ら計7人。警察は立場新聞の事務所から50万香港ドル（約730万円）の現金を押収し、約6100万香港ドル（約9億円）の資産を凍結した。会見した警察幹部は摘発の理由について、「（立場新聞が配信した）文章は読者に政府や司法への恨みを抱かせる。中国共産党が権力を乱用しているとの内容もあり、国家安全に危害を加える扇動的なものだった」と語った。

### 従業員も解雇

これを受け、立場新聞は29日午後、ニュースサイトやSNSの更新を停止し、内容を削除すると発表した。全従業員も解雇されるという。立場新聞は2014年に創業した独立系のネットメディア。民主、自由、人権、法治の追求を編集方針に掲げてきた。

リンゴ日報が国安法違反容疑で摘発され廃刊となった後、立場新聞は民主派を支持する香港に残った数少ないメディアだった。リンゴ日報の廃刊直後、立場新聞は当局の摘発を避けるため、5月以前に掲載したブログや読者からの評論をすべて削除し、経営陣6人も自主的に退陣するなど当局側に歩み寄る姿勢も見せていた。

しかし、治安機関を統括する鄧炳強保安局長は今月3日、立場新聞が2019年の反政府デモで警察に批判的な報道をしたことなどに触れ、「（警察に）偏見を持ち、誤解を招いた」と主張していた。

こうした取り締まりの背景には、中国政府の存在がある。香港の頭越しに国安法を施行した後、新たにつくった中国政府の出先機関「香港国家安全維持公署」を通じ、香港政府や警察を指導しているのが実態だ。

### 「民主派」排除

香港のメディア界は、リンゴ日報の廃刊後、中国共産党を厳しく批判する新聞はなくなった。中国資本による香港メディアの支配が進み、主要紙明報や英字紙サウスチャイナ・モーニングポストなども中国批判を抑制。さらに国安法の施行により、中国の体制批判そのものが摘発の対象になる恐れがあり、民主派の言論の排除が進んでいる。

かろうじてネット空間で報道の自由を追求してきた立場新聞が活動停止に追い込まれ、異論排除の傾向がさらに進みそうだ。香港の外国特派員クラブは29日、「香港の報道の自由に対するさらなる打撃であり、メディア環境に恐怖をもたらし続ける」と批判した。（香港＝奥寺淳）

# NPT再検討会議 延期へ

## コロナ拡大で4回目

新型コロナウイルスの感染が米国で拡大していることを受け、来月4日に開幕予定だった核不拡散条約（NPT）の再検討会議の延期が28日、ほぼ確実になった。延期の時期などの詳細はまだ決まっていない。正式に延期となれば、4回目となる。

191カ国・地域が加盟するNPTの再検討会議は5年に1度開かれ、核軍縮や核不拡散の現状や目標を米ニューヨークの国連本部で議論する。3回の延期を経て来月4～28日の開催が決まっていたが、オミクロン株が広がる中、大規模な会議を開くことに懸念の声が高まっていた。

複数の国連関係者によると、会議で議長を務めるアルゼンチン出身のスラウビネン氏は27日、国連の事務局から、対面式での会議の開催に必要な議場の提供は難しいと通知された。

これを受けて28日に、3時間にわたってNPT加盟国の代表団数百人と対応を協議した。その結果、少なくとも4～6日に各国代表らが話す一般討論演説は実施しないことが決定。スラウビネン氏は、1月10日からオンラインで開催するか、小規模にして一部でも対面式の会合をできないかなどを検討し、今月30日までに再び加盟国に通知することになったという。

ただ、核軍縮を取り巻く環境は厳しく、これまでの3度の延期も「できるだけ顔を合わせて交渉したい」という加盟国の意向が背景にあった。感染状況が好転する見込みも立たない中、来月の開催は現実的ではなく、関係者は「現状では4回目の延期の可能性が極めて高い」と語る。（ニューヨーク＝藤原学思）

### 「とても残念」

日本原水爆被害者団体協議会の代表としてNPT再検討会議で発言する予定だった和田征子さん（78）＝横浜市＝は29日、「いつ会議ができるかわからない。被爆の実相を訴えられず、とても残念」と話した。

1歳の時に長崎で被爆した和田さんは28日に証言のビデオ収録を済ませたばかり。昨春から延期を繰り返す間に、「世界で（核）軍拡が進み、予算も人も増やされ、恐ろしい状況が広がっている」と感じている。

「核兵器が使われた場合の結末」を知ってもらいたいという思いは変わらない。「原爆の恐ろしさや（核廃絶に向けた）活動の歴史を各国の代表に生の言葉で伝える機会は必ず確保してほしい」と話した。（福冨旅史）

# 米、新規感染者が最多

## オミクロン株 推計約6割

米国で28日、新型コロナウイルスの1日の新規感染者が過去7日間平均で25万人超となり、過去最多だった今年1月の感染者数を上回った。米紙ワシントン・ポストが集計した。一方、米疾病対策センター（CDC）は同日、19～25日の新たな感染者に占めるオミクロン株の割合を58・6％とする推計値を公表した。

同紙によると、28日昼の時点で米国内の1日あたりの新規感染者数は25万3245人（過去7日間平均）で、これまで最も多かった1月12日の24万8209人を上回った。1日の新規感染者数は集計方法によって微妙に違いがあるが、米CNNも米ジョンズ・ホプキンス大の集計で、28日の新規感染者（同）が過去最多になったと報じている。

感染の拡大は、オミクロン株の広がりも原因の一つとみられている。CDCは28日、米国内の新規感染者に占める変異株の推定値を更新。これまでは今月12～18日のオミクロン株の割合は73・2％で、デルタ株に代わってオミクロン株が大半を占める状況になったとしていたが、12～18日の推定値を大幅に下方修正して22・5％に改めた。

新たに公表した19～25日のオミクロン株の割合は58・6％で、デルタ株は41・1％だった。変異株の割合は、全米で確認された新規感染者の一部から推定されている。CDCは推定値を「予測」として発表していて、「後日に算出される推定値とは異なる可能性がある」としている。（ワシントン＝合田禄）

■世界の新型コロナ感染者（12月29日午後5時現在）

| | 感染者 | 死者 |
|---|---|---|
| 米国 | 5317万2397 | 82万0870 |
| インド | 3480万8886 | 48万0592 |
| ブラジル | 2225万9270 | 61万8978 |
| 英国 | 1240万6697 | 14万8488 |
| ロシア | 1025万8052 | 29万9983 |
| フランス | 943万0829 | 12万4174 |
| トルコ | 936万7369 | 8万1917 |
| ドイツ | 708万6173 | 11万1223 |
| イラン | 618万8857 | 13万1474 |
| スペイン | 603万2297 | 8万9253 |
| インドネシア | 426万2157 | 14万4071 |
| フィリピン | 283万9111 | 5万1213 |
| 韓国 | 62万0938 | 5382 |
| シンガポール | 27万8409 | 825 |
| 中国 | 11万4365 | 4849 |
| 日本 | 173万1048 | 1万8385 |
| 世界計 | 2億8284万8767（＋143万3349） | 541万4872（＋7802） |

感染者の多い10カ国と、日本と往来の多い国。米ジョンズ・ホプキンス大の集計から。カッコ内は前日比。日本の数字は集計方法が異なるため、1面・社会面と一致しない

# 竹島防衛訓練 韓国軍「実施」

### 地元メディア報道

韓国軍が先週、日韓が領有権を争う島根県の竹島（韓国名・独島）の防衛を想定した訓練を非公開で実施したと、29日に複数の韓国メディアが報じた。韓国国防省は、訓練実施の有無について言及を控えている。日本外務省は29日、船越健裕アジア大洋州局長が在日韓国大使館の金容吉（キムヨンギル）次席公使に電話で抗議した。

聯合ニュースは、韓国軍関係者の話として、竹島周辺の海域で海軍艦艇のほか、空軍も参加して行われたと伝えた。新型コロナウイルスの感染拡大を防ぐため、上陸訓練は行われなかったという。同様の訓練は通常、年2回行われている。今年も6月に1回目の訓練が行われ、日本外務省が韓国側に抗議していた。（ソウル）

# 習氏「党大会 来年の最重要政治任務」共産党幹部に強調

中国の習近平（シーチンピン）国家主席は27、28両日、共産党幹部を集めた会議を開き、来年秋に予定される次期党大会について「来年の活動における最も重要な政治任務だ」と強調した。会議は習氏の政治手腕を「長年抱えてきた多くの難題を解決に導いた」などと称賛。習氏は異例の3期目に向けて、権威固めに入りつつある。

会議は今年1年の各幹部の活動を振り返る目的で開かれ、党トップ25の政治局員全員が参加した。

習氏は11月に採択した「第3の歴史決議」を成果の一つに挙げ、「我々は党が積み上げてきた偉大な闘争の経験を運用しなければならない」と訴えた。

また、会議は習氏の党総書記就任からの9年間も総括し、「情勢の厳しさは世界的にも歴史的にもまれだったが、習氏が全党全国人民を指導して多くの事を成し遂げた」とたたえた。そのうえで「習氏の党中央の核心、全党の核心としての地位を守ることが勝利の前進を保証する」とした。

習氏は今年7月の党100周年式典で「小康社会（ややゆとりのある社会）」の実現を宣言して以降、格差是正を重視する「共同富裕」へ軸足を移した。経済成長にブレーキがかかるとの懸念もある中、中央党史・文献研究院の曲青山院長が9日付党機関紙・人民日報に寄稿した「改革開放は党の偉大な覚醒」との文章が、習氏の政策路線を否定したとの臆測も呼んだ。

だが、党宣伝部関係者は「曲氏は歴史文書にも盛り込まれた鄧小平の改革開放の業績を解説したまでだ。習氏自身、改革開放を『偉大な覚醒』と評価しており、党機関紙での習氏批判などあり得ない」と語る。

ただし、足元の経済に不安があるのは確かだ。来年の経済運営方針を議論した10日の中央経済工作会議では、「需要の縮小、供給への打撃、期待の弱含みという3重の圧力に直面している」との認識が示された。3期目を見据える習氏は、こうした状況を見極めつつ、自ら掲げた政策を慎重に進めることになりそうだ。（北京＝冨名腰隆）


4コマ漫画の傑作「サザエさん」など199本収録！

サザエさん 2022 長谷川町子
最新号 好評発売中
年4回発行 3、6、9、12月 刊行予定

©長谷川町子美術館

特集 年中行事
節分 ひな祭り
卒業式 遠足 ほか
さぁ、イソノ家と一緒に楽しみましょう！

特別インタビュー 「マー姉ちゃん」熊谷真実さん
グラビア スタイリスト 伊藤まさこの「サザエさんのエプロン」 レトロかわいい！
特別付録 サザエさん特製バースデーカード
昭和を知るコラム 「サザエさんをさがして」 写真入り年賀状、水筒、入試の心得…全7本
辛口ユーモア 「いじわるばあさん」傑作集
定価440円（税込） 週刊朝日増刊 AB判変型 124頁
朝日新聞出版 すべての人に、価値ある一冊を
お求めは書店、ASA（朝日新聞販売所）、コンビニエンスストア、ウェブサイトでどうぞ。 https://publications.asahi.com/



企画・制作 朝日新聞社メディアビジネス局
角川財団・朝日新聞社スペシャル
講演動画 緊急配信
バチカンに眠る日本の記憶 —文化と交流450年・教皇の知り得た日本—
主催：角川文化振興財団
共催：朝日新聞社／上智大学
協賛：NTTデータ／凸版印刷／みずほ銀行／KADOKAWA
助成：文化庁／独立行政法人日本芸術文化振興会

動画配信のご案内
「バチカンと日本100年プロジェクト」では、最新の知見を発表する公開シンポジウム「バチカンに眠る日本の記憶—文化と交流450年・教皇の知り得た日本」を上智大学で開催しました。これまで非開示だった日本の潜伏キリシタンに関する報告史料、ローマ教皇庁と日本政府との外交関係史料、昭和天皇とバチカン政府との関係を示す文書などの研究成果などが発表されましたが、非常に反響が大きく数日で完売したため、急遽、講演の動画配信を行うことにいたしました。
総計6時間を超える密度の濃い講演動画をご視聴いただき、バチカンと日本の秘められた扉をあなたも一緒に開いてみませんか？

◆視聴チケット価格 2,000円（税込）
◆ご視聴お申し込み https://ciy.digital.asahi.com/ciy/11006326
スマホはこちらから
※パケット通信料定額制の通信環境でない場合、タブレット端末やスマートフォンで視聴すると通信事業者から高額な料金を請求される場合がありますので、特にご注意ください。

プログラム
第1部 【記念講演】文明としてのバチカン 上野景文（元バチカン大使）
【基調講演.1】教皇たちと日本—バチカンから見るキリシタンの遺産 日本信徒・奉答書の研究成果から 川村信三（上智大学教授）
【基調講演.2】バチカン所蔵史料に見る布教理念—バレト写本「サントスの御作業」とゴメス「講義要綱」 浅見雅一（慶應義塾大学教授）
第2部 「バチカンと日本」講演
1.「世界分割」あるいは「世界布教」の夢 合田昌史（京都大学大学院教授）
2. 天正・慶長使節の記憶—バチカン史料からの再考 原田亜希子（慶應義塾大学非常勤講師）
3. 安土山図屏風のゆくえ：安土図屏風探索ネットワーク（ACSRN）活動と成果 2017-2020 新保淳乃（安土図屏風探索ネットワーク〔ACSRN〕）
4.「日本の葡萄畑」をめぐる折衝—布教保護権と布教聖省のはざまにて 木﨑孝嘉（東京大学・関東学院大学非常勤講師）
5. 長崎二十六殉教者の列福（1627）と列聖（1862） 小俣ラポー日登美（京都大学 人文科学研究所 白眉特定准教授）
6.「永遠の都」に伝えられた「鎖国」日本—1650・60年代のイエズス会・ドミニコ会報告書に基づいて 阿久根晋（京都府立大学共同研究員）
7. バチカン文書が物語る日本との外交関係 教皇使節派遣の提案者 山本信次郎（1877-1942） 大瀬高司（跣足カルメル修道会日本総長代理）
8. 1925年開催バチカンの布教万国博覧会—日本参加の位置づけをめぐって シルヴィオ・ヴィータ（京都外国語大学教授、イタリア東方学研究所研究企画代表）
9. 教皇ピウス12世と日本との外交関係—バチカンと国際法：戦前・戦中・戦後日本への法・政治・宗教規範の影響 松本佐保（日本大学教授）
第3部 【ディスカッション】バチカンに眠る日本の記憶
詳しくはプロジェクトサイトにて https://vj100.jp/event/
バチカンと日本 100年プロジェクト クラウドファンディング 支援者募集中！

# 社説 Editorials

## 外交文書公開
# 「湾岸外交」検証の時

冷戦終結の翌年にイラクがクウェートに侵攻した「湾岸危機」から30年が過ぎ、当時の外交文書が公開された。日本外交の転機ともなった、この激動の時期に、政治家や外交官たちは何を考え、どう動いたのか。日本の「湾岸外交」への当時の評価は正当だったのか。これを機に検証が必要だ。

外務省は毎年、30年経った外交文書を原則公開している。今回は湾岸戦争開始直前までの約1年間が対象で、ファイル18冊、約7300ページに及ぶ。目を引くのが、当時の海部俊樹首相ら日本側が、米国から人的・金銭的な支援を迫られ、苦慮しながら対応した姿である。

一方で、中曽根康弘元首相がバグダッドを訪問してイラクのフセイン大統領と会談した時のやりとりや、小和田恒外務審議官が極秘にモスクワや欧州を回って各国の動向を探った様子など、当時ほとんど報道されなかった日本の独自外交の詳細も明らかになった。

湾岸戦争で日本は、米国を中心とする多国籍軍に130億ドルを拠出したが、人的貢献がなかったとして「小切手外交」と批判された。外交当局を中心に「湾岸のトラウマ」として語り継がれ、その後の米国のアフガニスタン戦争やイラク戦争に際し、自衛隊を後方支援などに派遣する強い動機となった。

中曽根、小和田両氏の動きに見られるように、米国だけに頼らない、独自の交渉や情報収集の模索はあった。それがなぜ、確固たる外交戦略に結びつかず、「トラウマ」と言われる事態を招いたのか。湾岸戦争開戦後の文書は、来年公開される見通しだ。政府の意思決定の全容を分析し、今後の教訓を引き出さねばならない。

機微に触れるやりとりが少なくない外交・安全保障の分野でも、交渉や政策決定の過程をつぶさに記録に残し、一定の期間がたてば公開して歴史の検証に付すのが民主主義国の原則だ。日本でも「30年ルール」は定着し、「極秘　無期限」と指定された文書の開示もみられる。

ただ、「例外」の多さは、かねて批判されてきた。今回も、30年前に日朝国交正常化交渉開始に道筋をつけた、金丸信元副総理らを団長とする自民、社会両党代表団による訪朝の報告書が明らかにされたが、内容の多くが黒塗りで伏せられていた。

現在の外交・安保に影響を与えるためというが、会談の相手方の発言は公表しながら、日本側は出さないなど、線引きの根拠がわからない。

外交政策に対する国民の理解や支持を得るためにも、さらなる公開に向けた政府の姿勢が問われている。

2021・12・30

## 郵便局長会
# 顧客情報流用の究明を

日本郵便の調査で、多数の郵便局長が顧客の個人情報の流用や局内での政治活動をしていたと認めた。個人情報保護法に抵触しかねない事案も含まれる。早急に実態を究明し、再発を防ぐ必要がある。全国郵便局長会（全特）は襟を正すべきだ。

全国の小規模局の局長全員に18年度以降の活動についてアンケートしたところ、257人が「会社の業務を通じて得た顧客情報を利用し、顧客宅を訪問して業務外活動をしたことがある」と答えた。組織内から参院議員を出している全特の支援者獲得や政治活動を指す。さらに74人が、顧客情報を了解なく支援者名簿に載せたと答えた。

日本郵政の増田寛也社長は会見で「事態を重く受け止めている」と陳謝したが、当然だ。日本郵政は膨大な顧客データを持ち、総務省が有効活用促進を打ち出してガイドラインの議論を始めたところだ。そうした活用の主体になる資格があるのか、根底から問われている。

全特は、約1万9千の旧特定郵便局の局長が組織する団体で、09～12年に会長だった柘植芳文氏は、19年の参院選で60万票を集め自民比例区のトップで当選した。来年の参院選には長谷川英晴・元全特副会長（現相談役）がやはり自民党から立候補予定だ。長谷川氏のサイトには、柘植氏や末武晃・現会長らと「固い結束」という写真が掲載されている。

日本郵便は先月、年末年始に会社のカレンダーを配る際、全特が「局長会活動の支援者に配布するように」と組織的に指示し、一部の局長が業務と局長会活動を「峻別せずに」配布したと確認した。「会社業務に便乗する形で、局長会支援者へのあいさつをさせようとした」「会社として政治活動をしているかのような誤解を生じさせる不適切なもの」と認定し、局長90人と支社長6人を処分。さらに今月、担当役員を厳重注意した。

日本郵便は株式会社ではあるが、政府が3分の1超の株式を持つ日本郵政の100%子会社だ。しかも日本郵政が今春策定した中期経営計画は「顧客と地域を支える共創プラットフォーム」を掲げ、郵便局での地方公共団体の事務受託の拡大を掲げる。それ自体は、地域の人口減少や郵便需要の低迷のなかで有力な選択肢だろう。

であればこそ、その担い手として業務や人事の透明性や公平中立を確保することが不可欠であり、強い政治性を帯びた任意団体が隠然たる力を持つようなことがあってはならない。

日本郵政はかんぽ問題で失った社会的信用を取り戻す途上にもある。体質改善なしには前に進めないことを銘記すべきだ。

### かたえくぼ

『堂々巡り』

年始―今年こそは
年末―来年こそは

（浦安・のだっち）

# 声 Voice

オピニオン＆フォーラム

## この1年 上

### 試練と希望 家族の節目迎えた

無職　横川　健二郎（長崎県　81）

我が家の知的障害のある娘は、今年夏まで27年間、通所授産施設を利用していた。送迎車を使い、休日以外ほぼ休むことはなかった。

しかし、妻の療養生活が始まり、私自身も体力、気力の急激な退化を覚えるようになった。私たち亡き後どうするか、ということが現実に近づいていたのだ。心を鬼にして、娘の近い将来に備えた終の棲家を決めねばならない。

通所中の施設や行政を通じた相談支援事業所の支援を受けながら、ある時は私1人で数カ所の入所施設見学、相談に奔走した。入所施設はいずこも市街地から数キロ離れた山あいにあり、職員さん不足や既に入所待機者が登録されていたり、古い建物や設備の所もあったりで、ただの入所には困難、かつ困惑を感じ、ため息が出るばかり。焦った。

過日、私が切望していた施設に入所させていただくことになった。両施設などの職員さん方のたび重なる心遣いには感謝あるのみだった。気がつけば今年もあと1日。この1年は、これからの我が家の試練と新たな希望の始まりの年となった。

### 満鉄社員だった祖父 足跡発見

パート　飯塚　瑠美（埼玉県　40）

「満鉄会」が所蔵していた資料が、国立国会図書館に寄贈され、検索できることを知り、止まっていた私の祖父探しが再び動き出した。

南満州鉄道社員だった祖父は、敗戦後の残務処理中、ソ連兵によって連行されたまま帰らなかった。旅順の収容所で一緒だったという方の証言によると、1946年2月上旬までは生きていたらしい。

祖母の手記をもとに、8月、オンライン複写サービスを申し込んだ。数日後、資料を確認したとの電話を頂いた。体が震えた。郵送で届いた資料は奉天機関区の社員名簿と社員カード。氏名と入社月、在職年数などがはっきりと記入され、「未帰還」のスタンプが押されていた。

祖母の手記に登場する祖父は、頼りになる「夫」だった。今回の資料の発見で初めて、「社会人」として、確かに働いていた祖父の姿が垣間見えた気がした。私たち孫も成長し、社会人として元気に働いていることを、祖父が見守ってくれているような気がする。2歳で祖父を亡くした父が元気なうちに、祖父の生きた証しに触れられてよかった。

年末すす払い　針　すなお

### 残された年賀状が私の卒業証書

病院職員　湊　千波（神奈川県　50）

今年、高校を卒業した息子の通学路に一軒の家がある。私の小学校の恩師のお宅だ。保護者会の帰り、いつも玄関のピンポンを押した。「年賀状をやめようと思う」とよく言っていた。息子の卒業式の日、ピンポンが壊れていて、大きな声で呼んでみたが、返事がなく、会えなかった。

小学6年の担任だった先生とは年賀状のやりとりが続き、シングルマザーになった時、真っ先に相談すると「地域の人たちと交流を持ち、みんなに育ててもらいなさい」と言われた。学校生活になじめなかった息子を招いて手作りのギョーザを振る舞ってくれた。息子が特技で表彰された時も、進路に迷った時も、ずっと先生に報告した。私は親になっても、ずっと生徒だった。

喪中はがきが届いた時、動転して年賀状をやめる口実かと思い、友人と先生宅へ向かった。奥様に促されお宅に上がると、先生は笑顔で写真に納まっている。治療室へ向かう時、小さく手を振っていたそうだ。

今年、先生が「素敵な息子に成長しましたね」と書いてくれた年賀状が先生から私への「卒業証書」となった1年だった。

### おかずは1品 身も心も軽やか

主婦　田添　京子（長崎県　70）

毎日のおかず作りは、料理が得意でない私の悩み。「何が食べたい？」「何でもいい」。こんな夫婦の会話が年中行事だ。レパートリーの少ない私は、何品かを考えるのが憂鬱なのだ。

そんな時、テレビで耳にした社会学者・上野千鶴子さんの言葉が、胸にストンと落ちた。料理を何品も手作りしないと駄目、と思い込んでいる女性の話。誰かから求められたわけでもないのに、勝手に作った「自分ルール」に縛られている――。あら、これは私だと思い、毎日憂鬱な顔で問われる夫もいい迷惑だろうと気付いた。

自分ルールを取り払い、メインは1品と決めた。例えば唐揚げとか酢豚。それに作り置きのピクルスや野菜を添えればよい。お酒のつまみは夫が食べたいものを買ってくる。

食卓はとてもシンプルになり、食べ過ぎ防止の健康面、買い物が減った経済面、そして何よりも私の精神面への効果絶大。こうあるべきだと思い込んでいることは、他にもあるかもしれない。

### 四半世紀ぶり 母と布団並べた

主婦　山本　歌恵美（愛知県　51）

新型コロナ「第5波」による緊急事態宣言が解除された10月初め、静岡で一人暮らしの80歳の母に会いに行きました。約1年半ぶりです。まめに電話はしていましたが、やはり顔を見て話ができるのは格別にうれしいことでした。

9月末、不運にも散歩中に転倒して左手首を骨折してしまった母。生まれて初めての骨折、とても気落ちしていましたので、少しは元気を取り戻してくれたらと思い、帰省したのです。私は今年銀婚式を迎えました。結婚してから夫や子どもたちと一緒に実家に泊まったことはあるのですが、今回初めて1人で泊まってきました。

独身の時、母と2人で旅行して以来、久々に布団を並べて寝ました。昔よく一緒にあちこち旅したことを懐かしく話しながら。私は胸がいっぱいになり、その夜はなかなか眠ることができませんでした。父が亡くなり丸4年。寂しさを抱えて暮らしている母。大好きな嵐の櫻井翔君からパワーをもらって、これからも元気で過ごして欲しいと願っています。

### あこがれの糸魚川 銀輪で到達

高校非常勤講師　岩本　博昭（静岡県　71）

桜咲く3月末、マスク姿で「清水（静岡）―糸魚川（新潟）自転車の旅」に出た。「糸魚川―静岡構造線、これは日本を東西に分ける巨大な断層だ」と五十数年前に聞いた中学の社会科教師の話は強烈で、「イトイガワ」という地名の響きとともに私の心に刻まれた。「いつか自転車で」と願っていた。

国道1号→52号→20号→19号→147号→148号。長野・白馬駅を過ぎ、路肩に雪の残る山道を越え、小谷村へ。道は姫川沿いを蛇のように細く曲がりくねりながら続く。暗い天井から水がしたたり落ちるトンネルと洞門、約20キロを大型トラックに追い越されながら走り、「フォッサマグナパーク（冬季閉鎖中）」の大看板を通過し、前方に日本海を見て、糸魚川駅南口に到着。走行距離約300キロ。「着いた！」

輪行で帰宅後、やっと冷静に日本地図を見た。そこで初めて、長年の夢を実現したという達成感を味わえた。自分の健康と旅に出られる環境に感謝しながらの、2泊3日ロードバイクの旅であった。

### 対面ゼミ 意見飛び交い収穫大

大学生　大須賀　遥（埼玉県　22）

私がこの1年、心に残ったのは大学の対面授業が再開されたことだ。なぜなら、昨年度3年生だった時は新型コロナ感染拡大の影響でオンライン授業だったからだ。

対面で行われた授業の中で最も印象に残っているのは、卒業論文のゼミナールである。昨年のオンライン授業では、パソコンの動作が遅くなってしまうということで、音声だけでのやりとりだった。実際に会って意見を出すことができなかったので、物足りなさを感じてしまった。

しかし、今年は3年生や教授とともに、対面でのゼミを受けることができた。各自の論文について意見を交わす。1年ぶりに大学の教室で、相手の目を見て話せる喜び。実際に人と会ってコミュニケーションを取るのがいかに大切なのかと痛感した。

しかし、対面授業がかなったのは受講生が約20人だったから。科目によっては受講生が多いという理由で、いまだにオンラインでの配信、リポート提出という形になっている。後輩たちがすべての授業を対面で受けることができるように願っている。

### 「アタック25」最初で最後の出演

地方公務員　藤　義之（福岡県　60）

私にとって今年一番の出来事は、テレビ番組「パネルクイズ アタック25」に出場したことだ。念願だった。50歳を過ぎた頃から脳トレの一環でクロスワードパズルに取り組んでいた。せっかくなら目標を持った方が励みになると思い、「アタック25」の予選を受け続け、ようやく出場の連絡をもらうことができた。

放送日は1月。周りには出場について、特に伝えてはいなかった。ところが放送が始まるやいなや、知り合いから電話やSNSなどの連絡が相次ぎ、影響力の大きさに驚いた。残念ながらトップにはなれなかったが、楽しく刺激的な時間を過ごせて、人生の大きな一ページとなった。

その後、秋に番組46年の歴史に幕が下ろされ、再出場を目指し勉強していた私にはショックだったが、よく滑り込みで出場を果たせたものだと思う。関係者の方々に感謝したい。

### 雪と一緒に旅立っていった愛犬

主婦　村井　厚子（宮城県　72）

体が弱ってきた18歳の愛犬が、少しでもストレスを受けない方法を手探りし、いとおしみながら介護してきた。けなげに生き抜き、老衰で虹の橋を渡っていった。正月で市の動物火葬場は稼働せず、動物霊園は満杯。移動火葬車を使い、自宅駐車場で火葬できる業者を友人から紹介された。

鉛色の空からチラチラ雪が降る朝、冷たくなった愛犬を家族全員で見送った。スイッチが入り、ゴーゴーと火が燃えさかる音が鳴り響き、煙突から揺れるかげろうが立ち上った時、雲が切れ、太陽がまぶしく光り、空が明るくなった。私はその場から離れられず、空を眺めていた。愛犬が太陽に向かって笑いながら駆けていくのが見えた。

全てが終わり小さな骨つぼに収められた愛犬を抱く。トラックが駐車場を静かに出たとたん、今度は雲が空を覆い、一瞬で暗くなり再び雪が舞い始めた。

### 師走 父の思い出と共に花開く

古書店員　青木　裕子（東京都　60）

8月に94歳で父が亡くなった。時節柄、家族葬で弔ったが、後日、私のところに生花が届いた。父の長姉の孫姉妹からで、もう50年も前、父は幼い彼女たちをとても可愛がっていたのを覚えている。

立派な生花も衰えをみせ、処分する時、一緒に入っていた葉物の元気さに気づいた娘が調べてみると、枝が葉のように見え、そこから直接花が咲き実もなるルスカスだった。葉状枝に小さな芽が出ていたので、花瓶に入っていた吸水スポンジを切ってカップに入れ、水を張って挿してみた。4カ月がたった朝、つぼみが割れて濃い紫色の花が見えているのを発見した。

「花だ。花が咲いた！」

終戦後の混乱で途方にくれた父を、上京に導いてくれた長姉の恩を、父はよく語ってくれた。そのお孫さんからの花が実を結ぼうとしている。窓辺に父の笑顔も咲いている気がする。

■無断転載を禁止します

■投稿先
〒104・8661
東京・晴海郵便局私書箱300号
朝日新聞「声」
ＦＡＸ　0570・013579
03・3248・0355
メール　koe@asahi.com
▼500字程度。「かたえくぼ」は愛称を。「朝日川柳」は１通に２句以内▼氏名、電話番号（携帯も。「声」「かたえくぼ」採用時にご連絡します）、住所、年齢、性別、職業を明記▼実名原則。二重投稿、メール投稿時のファイル添付はご遠慮ください▼趣旨は変えずに直すことがあります▼原稿は返却しません。採否の問い合わせもご遠慮願います▼デジタルメディアにも収録します